

地域の町会・自治会の活動やまちのようすをご紹介します。情報をお寄せください。

小柳町南自治会 (是政圏域)

わが町の小柳小学校が創立50周年を迎えた。将来を担ってくれる子供たちを犯罪や事故から守るため、下校時の見守り活動を長年実施している。最近の子供たちの様子や変化が素晴らしい！見守りに立つ大人たちに、挨拶や感謝を伝えて元気に帰っていく。大人は逆に励まされ、張り合いを感じ、言動にも感心させられる。フレンドリーになってくると、どんぐりや紅葉した葉っぱ、時々小さな昆虫(!!)など「あげる♥」と言って手渡してくれる子供もいる。継続は大変だけれど、600世帯以上の自治会なので、交代しつつ続けている。また、市立第9中学校の避難所立ち上げ活動も学校の協力を得て3年目。避難所運営協議会として近隣町会・自治会・地域団体と連携が深まってきており楽しみだ。(服)



日新町西自治会 (西府圏域)

府中の西側、日新町西で行っている、包括支援センターとのコラボ「えんがわサロン(1回/月)」をご紹介します。他団体の力をお借りして、30分位はフレイル防止の健

康講話、健康体操を実施し、60分位ダベリング、そしてアコーディオンの演奏で30分位は童謡、懐メロを楽しみ、高齢者からは楽しいと好評を得ています。年に数回のビンゴゲームもお楽しみ。手作りですが小さなよろこびの場となっているようで何よりです。(な)

リムザ自治会 (是政圏域)

マンションリムザでは住民同士が親睦を図り災害時に協力し合えるよう4年振りに「シン・リムザフェスタ」を開催。プライベートガーデンに地元のお店(居酒屋 DAN やサワディー・ナマステ是政店)や青木屋さんそしてキッチンカーに出店頂き、飲食とお囃子やアカペラ、イングリッシュバンドやサクソ演奏、防災クイズやランダムくじ、スーパーボールすくいやスタンプラリーを楽しみました。市長や警察署長、消防署長をはじめ近隣の会社や自治会長もお招きし地域の方々との親睦も図りました。(敬称略) (は)



自治連がサポートします

スムーズな自治会運営
共有・解決
地域の課題を若年層の関心が高まる

役員になっても大丈夫
活動が活発化
「デジタル化って何?」関心もつ人がふえる

デジタル化で情報が広く早く伝わる
情報を早く知り活動がよく見える
資金獲得が容易になる

講習会実施&サポート
デジタルサポート
防災訓練サポート

助成金獲得
地域の活力など申請方法をサポート

地域の声
地域市民の集い
市長との懇談会

行政から早い情報
東京都
地域の活力助成金
宝くじ助成金など

自治会活動
責任賠償
団体加入により
有利な条件

東京府

“機材シェア”気軽にトライし、試してください。
★自治連未加入の町会さんにも貸し出します!
【メンテナンス料】自治連会員200円/1台 未加入町会500円/1台

自治連主催の研修会でのご利用は無料

- ノートパソコン
- タブレット
- 発電機(エネポ)
- 蓄電池(バッテリー)
- プロジェクター
- 大型スクリーン
- スピーカー
- のぼり用ボール
- パウチ・テプラ他

自治会活動ハンドブック
町会に入るうパンフレット

パンフレットは事務局にご用意。ホームページでダウンロードOK

【府中市自治会連合会 紹介】
府中市自治会連合会は東京都町会連合会(都町連)に加盟。東京都の助成金などの情報をいち早く入手、地域の集いなどで各町会・自治会にお知らせしています。
【都町連理事会】 志水会長・棕田事務局長が出席。◎東京都生活文化スポーツ局の職員の方や他市自治会連合会理事の方々との情報交換を行っています。
【自治会連合会の年間活動実績】
【役員会・常任理事会】 役員会:毎月1回/常任理事会:隔月1回
【その他の活動】 6月消防防災展見学会/7月新任自治会長研修会/7月自治会長と市長との懇談会/9月スマートエネルギー展見学会/9月自治会活動賠償責任保険/10月福祉まつり出展/11月市民協働まつり出展/1月新年会
【地域市民の集い(各文化センター圏域にて)】 5月 是政・9月 武蔵台・10月 白糸台・12月 片町・1月 西府・2月 紅葉丘

自治連加入のご案内 府中市内の町会・自治会・管理組合は、いつからでも加入できます。
年会費は(1世帯20円×世帯数)です。
府中市自治会連合会加入の町会・自治会は、「市長との懇談会への参加」・「機材貸出し」・「各種研修会等への参加」をしていただけます。助成金情報、町の困り事もお気軽にご相談ください。お問合せはお電話で(平日10時~15時)メールも受付中(QRコード、ホームページからもどうぞ)

自治連 HP 自治連へのメール 自治連ニュース 30

自治連ニュースno.30 (令和5年12月1日発行)
発行:府中市自治会連合会
〒183-0055 府中市府中町2-2 5府中市振興会館
電話&FAX: 042-319-9396
Email: info@fuchu-jichiren.net (右のQRコードと同じ)
Homepage: https://www.fuchu-jichiren.net/

自治連ニュース

no.30

本宿町四丁目自治会



7月下旬の2日間、『お待たせしました』という盛り上がりで4年ぶりの盆踊り大会を開催しました。自治会員をはじめ子供たちの開催へ「まつりやって〜!」とのメッセージがひしひしと伝わり、コロナもどこかへ吹き飛んでいった感じです。4年前は400人だったのが、今年は1,000人をゆうに超え、とても賑やかな盆踊りであったと自負しています。



南府中自治会

7月、例年と異なりテニスコートと自治会館で夏祭り開催。コートには子ども達が喜ぶお店(スーパーボール&お菓子すくい、射的など)が沢山、各店に130~200名の大繁盛。大勢の会員や近隣地域の方々を楽しみました。パパママたち、お疲れさま!!子供達は久しぶりのまつりで友達にも会えうれしそうでした。ハワイの映像をバックに、南国情緒たっぷりのフラダンスとレクダンス。子どもたちのフラダンスの上手さにもビックリ。



イベント復活♥

コロナ禍も落ち着き、市・各町会・自治会で久しぶりに楽しいイベントが自白押し。主催者にとっては気苦労と喜びの多い一年になりましたね。そして、たくさん新しい出会いが生まれています!

日新町西自治会

4年ぶりに11月3日バーベキュー大会を実施しました。参加者は70世帯で220名(大人145名、子供75名)。一世帯500円の会費で食べ放題(牛肉、豚肉、鶏肉、焼きそば、豚汁等)、飲み放題(生ビール、清涼飲料等)で大盛況でした。来年以降も地域全体の親睦、家族の交流を深めるために実施予定です。そのほか、親子映画会、親子で体験パトロールなども実施。



四谷西部自治会

四谷にもお祭りが帰ってきた!府中最西端の「上ノ島神社」、四谷村の鎮守「三社宮神社」が9月に合同祭礼を行いました。太鼓とこども神輿、大人神輿を担ぎ、約1500の子供たちはヨーヨー、スーパーボールすくいなどで縁日気分を楽しみました。残暑厳しい中、手順を思い出しつつ運営し、和気あいあい楽しい時間でした。



府中多摩川通り住宅自治会

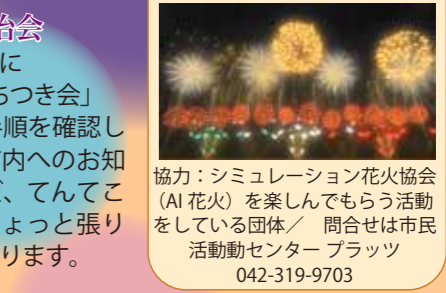
「クリスマス会」昨年引き続きバイオリンの演奏など音楽の楽しめるクリスマス会と新しくクリスマスカードづくり(子ども)を行います。

分梅町自治会連合会 8月に4年ぶり開催し、大勢の参加者(約350名)で盛り上がりました。市長はじめ多くの来賓からご挨拶を頂きました。東京都地域の底力



高倉自治会

久しぶりに「年末もちつき会」道具や手順を確認したり、町内へのお知らせなど、てんてこ舞い。ちょっと張り合いがあります。



新町3丁目住宅自治会

「クリスマス会」昨年からこども会で復活、2月には備蓄米炊出し訓練を行います。

防災訓練 多磨町のレポート

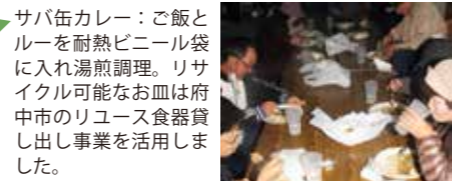
地域に居住する外国人とともに実施する
多磨町の防災訓練 令和5年11月



スタンドパイプ(下の写真)は、組立からスタート。ホースをつなぎ放水訓練。

多磨町には外国語大学やアメリカンスクールの関係者が多数居住されています。事前のお知らせチラシに日本語と英語を併記し、町の各班長さん16名が外国の方のお宅に配ってお誘いしました。外国籍の方も含む50人超の参加者で実施しました。寒空中、消防署、消防団にお手伝いいただき、スタンドパイプの組み立てからの放水から始まり、最後は日常備蓄によるサバ缶カレーの試食でにぎやかに終了しました。(取材/松木)

東京都
地域の底力



サバ缶カレー：ご飯とルーを耐熱ビニール袋に入れ湯煎調理。リサイクル可能なお皿は府中市のリユース食器貸し出し事業を活用しました。

【リユース食器貸し出し事業】

府中市では、イベントにリユース食器を積極的に導入することで、主催者、出店者、参加者の廃棄物に対する意識を高めてもらうことを目的として、リユース食器貸し出し事業を始めました。(詳細は、府中市 HP / 府中市資源循環推進課 3R 推進係 042-335-4437)

【市内の消火栓情報の提供について】

町を歩いている時に「消火栓」という標識に気づくことがありますか？消火活動に必要な水を供給する為の設備は消火栓といえます。自治会連合では市内の消火栓情報を町会ごとに作成しています。防災訓練などの活動で参考にしてください。左上写真のスタンドパイプは消火栓の場所で行っています。(谷) (詳細は、自治連まで)



防災訓練サポート 分梅町自治会連合会 第6回 防災訓練

令和5年2月

東京都
地域の底力

9町会で結成する分梅町連合では、デジタル技術を活用した防災訓練を今回の重点訓練とした。災害情報をタブレットで画像送受信、安否確認訓練。そしてQRコードを会場に備え、防災情報を参加者が共有した。

これら多様で変化のある訓練を評価いただき、令和5年度、東京消防庁から防火防災功労賞を受賞した。(や)



大勢の参加者の前でポリ袋とお湯で防災クッキングを披露

【防災クッキング】自治連でも、「防災クッキング」講座を計画中。みんなで楽しくクッキング!!



消火・放水訓練

↑QRコードをスマホで読み取ってみよう



←2022年2月の分梅町連合防災訓練の動画。ユーチューブで観て皆さん関心を持ってください。



自治会活動 責任賠償保険 自治会活動賠償責任保険

団体加入により 有利な条件

自治会活動を安心して行えるための活動保険の重要性が見直されています!!

いつからでも途中加入できます。コロナが第5類に移行したせいもあり、自治会活動が活発になってきた結果、今年の保険加入者は昨年に比べて10%弱増加したと考えられます。自治連の保険は団体で加入しますので、通常より2割割安です。(や)



デジタル化サポート

デジタル化対策部といっしょにトライしませんか？

●デジタル化対策部では、活動に参加してくれる方を募集しています。自治連会員の町会・自治会メンバーの方であればどなたでもOKです。デジタルを活用して、ご近所のウクレレ仲間、介護のお悩み相談、デジタルを学ぶ小さなグループなどを作りたい、ということだって大丈夫。スタートは身近なことから!! 【何をするか?】私たちはそれぞれの自治会の状況に合わせたデジタル化について、アドバイスやお手伝いをします。何から手をつけていいのかわからない?ご相談ください!!! 何で困っているか、どうしたいかをうかがえれば大丈夫。

【町会・自治会の未来を作るデジタル化】町会・自治会にも時代にあう新たな形が今こそ必要です。それは新たな繋がりから生まれます。ネットワークとデジタル機器がそれを可能にします。どうぞ、ご連絡下さい。(福) (事務局にお電話・HP問合せからもOK)



↑自治連メール

助成金獲得 地域底力など 申請方法をサポート

東京都
地域の底力

東京都では、R5年度の事業として「関東大震災100年町会・自治会防災対策強化助成」(30万円/1自治会)を実施し自治連でも30町会の申請をサポートしました。今後は地域の底力発展事業助成を活用ください。

- 【備品購入の一例】
- 防災倉庫
- 蓄電池 ■発電機
- ソーラーパネル
- 消火器 ■家庭用消火器
- スタンドパイプ一式
- USB充電器 ■コードリール
- テーブルタップ
- 簡易トイレ
- LED投光器 ■停電ライト
- アウトドアライト
- ソーラーランタンライト
- 防災用エマージェンシーボトル
- 折り畳み式リアカー
- トランシーバー

自治連保有の各種機材を貸出します(p4)。実際に町会自治会の活動で活用して、機材を使うメリットを体感ください。ご購入ご希望の場合は、町会・自治会のための補助金制度(例えば東京都・地域の底力支援事業)もご紹介し、お手伝いします。



■地域の底力発展事業助成

東京都では地域の底力助成事業を毎年実施しています。この助成金を活用して、地域力を高めてください。防災だけでなく、多文化共生や各種イベントも助成しています。(助成率1/2・10/10)町会/地域のさまざまなイベントを支援します 東京都生活文化スポーツ局→都民生活部地域活動推進課



NEWS 災害時に飲み水の確保を!「ウォーターサーバー」

【町会会館にウォーターサーバーを設置しよう】震災が発生した時の水の対策は万全ですか?飲料水確保にペットボトルを購入している地域が多いでしょう。最近ではそれだけでなく空気から水を作ることができる、一歩進んだウォーターサーバーが開発されています。従来のウォーターサーバーとの違いは、空気から飲み水を生成することです。人間は、食べ物を食べなくても2週間は生きられますが、水をいっさい摂らない状況では一週間持たず命を落としてしまいます。また、過去の災害から、電気の復旧は早く、水道とガスの復旧は遅いということがわかってきました。電気があれば水が作れるウォーターサーバーは、万が一の災害時にも役立ちそうです。500ml/1h(12~24%1日)、電気代(700円/月)ですが、断水時ばかりでなく平常時にも使えます。地域の安心安全に繋げるために自治会(町会)会館に設置することをお勧めします。東京都「地域の底力助成金」を利用し最大20万円の助成を受けられるよう現在交渉中。(詳細は、自治連まで) ★空気から水を作るウォーターサーバーは、外部からの給水なしで水が作れます。仕組みは、取り込んだ空気(気体)を水(液体)に変化させ、フィルターで濾過するというもの。生成方法やろ過フィルターなどはメーカーによって異なりますが、どの製品も基本的にこの仕組みです。(谷)

研修会開催 防災・環境 【研修会】バスで送迎。年に1~2回実施

①東京消防防災展 6/15 防災グッズの展示やVR体験AR煙体験、消火のデモンストラクション等、楽しみつつ地域防災を学んだ。

②スマートエネルギー展 9/13 水素・燃料電池、太陽光発電、洋上風力発電、バイオマス発電等新エネルギーの総展。各自治体の地域脱炭素の取り組みや事例も紹介。地域活動の参考としてもよい機会となりました。(松)

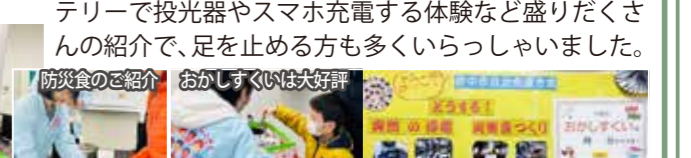
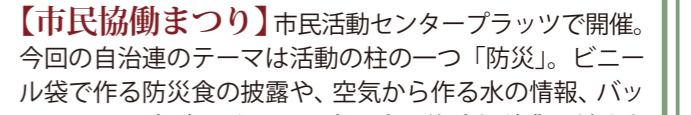


防災食やバッテリーなど展示の出展ブース

【福祉まつり】冷たい雨と風で始まりましたが、午後には晴れ間が出「お菓子すくい」にたくさんの親子が。PRと『まちのくらしでの困りごと』をお聞きするアンケートに100枚余りとご協力いただき、『防犯』や『防災』について多くの方が不安を覚えていることが分かりました。

【市民協働まつり】市民活動センタープラッツで開催。今回の自治連のテーマは活動の柱の一つ「防災」。ビニール袋で作る防災食の披露や、空気から作る水の情報、バッテリーで投光器やスマホ充電する体験など盛りだくさんの紹介で、足を止める方も多くいらっしゃいました。

まつり参加 福祉・市民協働



防災食のご紹介 おかしすくいは大好評

【自治会長と市長との懇談会】7/12

各自治会から事前に集まった質問とそれに対する市の回答を配布した後、自由に質疑応答が行われました。市長や市の職員と直接意見交換できる場として年に一回開催しています。

- 【主な内容】
- ・避難所の運用方法など
- ・自治会への加入促進
- ・身近な街路樹や道路について

◎令和6年度も7月開催予定。事前に質問をメールで募集します。

地域の声 市長との懇談会 地域市民の集い

【地域市民の集い】2年かけ市内11か所の文化センターで行っていますが、今年度は中央(5月)押立(9月)住吉(10月)の圏域で実施され、

各地域の課題について活発な意見交換が行われました。(12月四谷、2月新町) ●中央圏域では、役員のみ手不足からの休会をめぐって意見交換を中心に。 ●押立圏域では、自主防災連絡会で5か所の防災倉庫を予定しているため、収納資機材、運用方法についての質疑を実施後、自治会内のつながりづくりとそのための資金について意見交換。 ●住吉圏域では、大規模集合住宅が多くあり「放置自転車への対応」「共有部分の占有」「住宅内ルールの周知」など情報交換と、市の回覧板のデジタル化を中心に今後のデジタル化について質疑及び意見交換。 ◎令和6年度は他の5か所で開催します。(松)

